

## 枚方市立蹉跎・牧野生涯学習市民センター・図書館指定管理者評価委員会 評価手順

## 1. 審議

枚方市立生涯学習市民センター・図書館指定管理者評価委員会（以下「評価委員会」という。）は、定期モニタリング評価表の確認やヒアリングを踏まえ、施設所管部署によるモニタリングが適正（適切）に行われているかについて審議いただくものです。

## 2. 評価の目安

評価委員会での評価にあたっては、以下の例を参考にご意見をいただきたいと考えております。なお、例示しているような内容以外にも、施設の管理運営状況やモニタリング等についてご意見があればお聞かせください。

## 【モニタリングが適正（適切）に行われている場合のご意見例】

- ・ 根拠資料や現地の確認等、状況を十分に確認した上で評価されている。
- ・ 評価ポイントごとの評価が評価基準に基づき適正（適切）に評価されている。

## 【モニタリングが適正（適切）に行われていない場合のご意見例】

- ・ 何をもって評価がなされたのか、根拠資料や説明が不明瞭。
- ・ 評価表の「評価の根拠」の欄に記載されている、又はヒアリングで説明があった根拠だけでは、当該評価に至るには不十分である（現地確認を行うべき、他の資料を確認すべき※等）。  
※具体的に、確認すべき資料の名称等があればご教示ください。
- ・ 評価ポイントの評価において「3」（計画どおりの適正な管理運営を行っている）、又は「○」（適正（適切）に実施されている）等と評価されているが、改善を要する点が見受けられる。
- ・ 指定管理者が〇〇〇〇できていないことについて、所管部署の改善指示が不十分。
- ・ 今後のモニタリングでは〇〇〇〇の状況も確認すべきである（評価ポイントの追加等）。

## 3. 評価に係る合議・答申

以下の3段階で評価を行い、合議の上、答申してください。

・ 適正（適切）に実施されている
・ 概ね適正（適切）に実施されているが、一部改善を図る必要がある
・ 適正（適切）に実施されていない

## 4. 評価コメント

委員会終了後（答申後）、委員会で出された意見をもとに事務局が「評価コメント案」を作成したのち、会長・副会長・各委員の確認を経て決定します。

ただし、評価結果が「適正（適切）に実施されている」となった場合、評価コメントは必須ではありません。

## 5. 評価結果の通知・公表

評価結果及び評価コメントは、施設所管部署・指定管理者に通知します。施設所管部署は、評価委員会で改善を図る必要があるとされた項目等について改善策を講じます。

評価委員会による評価結果及び施設所管部署が講じる改善策は、併せて市ホームページで公表します。

【答申書イメージ】※会長名で発出

〇〇年〇月〇日

枚方市長 様

指定管理者評価委員会  
会長 〇〇 〇〇

【施設名】指定管理者のモニタリングに係る  
外部評価について（答申）

本委員会に対して諮問のあった、指定管理者のモニタリングが適正に行われているかの評価（外部評価）について慎重に審議した結果、次のとおり答申します。

1. モニタリングは概ね適正（適切）に実施されているが、一部改善を図る必要がある。

※答申書とは別途、評価コメントをまとめる

【評価結果イメージ】※行革推進課が公表

指定管理者のモニタリングに係る  
外部評価の結果及び改善策

1. 対象施設

施設名称	
指定管理者	
施設所管部署	

2. 評価結果

モニタリングは概ね適正（適切）に実施されているが、一部改善を図る必要がある

3. 評価コメント

・〇〇〇〇について、改善が必要。

・〇〇〇〇を確認すべき。

・〇〇〇〇〇ができていなかった。

4. 所管部署による改善策

指摘事項	改善策
〇〇について改善が必要。	すみやかに〇〇する。
〇〇〇〇を確認すべき。	今後の定期モニタリングでは〇〇を確認する。